

企画展
安城の今昔2
こよみとくらしー冬暖夏涼・季節道具ー

会期：2020年4月25日(土)～6月28日(日) 観覧料：無料

日本には四季があります。暖かい日差しや冷たい風、芽吹く緑や色づく紅葉と、私たちは季節の変化を肌で感じとり、目で見て四季の移ろいを知ります。それをこよみで確かめながら暮らしています。

60年ほど前までは、現在とは違って電気・ガス・水道などのライフラインも完備されておらず、燃料も炭や練炭などで、電化製品も整っていませんでした。今以上に当時の人々は季節に合った衣類や食べ物、道具、住環境を変えることで暑さや寒さを凌ぎ、快適な生活を過ごすための工夫をしていました。

今回の企画展では、昭和30年頃までの生活を再現し、季節に合わせた様々な生活道具を中心に紹介します。



氷冷蔵庫(本館蔵)

終戦75周年記念特別展
戦争に行くということ

会期：2020年7月18日(土)～9月13日(日) 観覧料：一般400円
中学生以下無料

明治6年(1873)に徴兵令が制定されると、一定の年齢に達した男子が兵士として訓練を受け、状況次第で戦場に送られる体制がつけられます。この制度のもと、昭和20年(1945)の終戦までに、多くの人が兵士となり、戦場に向かいました。

安城市域からも、多くの人々が出征しています。しかし終戦から70年以上が過ぎ、兵士の多くはこの世を去りました。それに伴い、近年、彼らの遺品や資料が寄贈されるようになりました。これらを見ると、「戦争に行く」と言っても、中国や南方の戦地で戦った人もいれば、飛行機の整備兵になった人、兵器の製造に携わった人など、その配属先は様々です。

今回の展覧会では、将兵たちが経験した「戦争」とはどのようなものだったのか、彼らが遺した品々を通して紹介します。



航空整備兵(陸軍)が、アメリカ軍の爆撃で亡くなった身に付けていた軍帽(本館蔵)

●2020年度 下半期の展示

特別展
江戸の遊び絵づくし

会期 2020年10月3日(土)～11月15日(日)
観覧料 一般500円 中学生以下無料



歌川國芳
「みかけハこハるがとんだい」人だ

終戦75周年記念企画展
描かれた戦争ー警察官が見た戦中戦後の愛知ー

会期 2020年12月5日(土)～2021年1月11日(月・祝)
観覧料 無料



桜井純氏の回想画(本館蔵)

開館30周年記念特別展
家康と松平一族

会期 2021年1月30日(土)～3月7日(日)
観覧料 一般800円 中学生以下無料



長篠合戦図屏風(犬山城白帝文庫蔵)

利用案内

[常設展観覧料] 個人200円(中学生以下無料)・団体(20人以上)160円
障がい者手帳等お持ちの方及び同伴者1名様100円
[開館時間] 9:00～17:00(入館は16:30まで)
[休館日] 毎週月曜日(祝日の場合は開館)・年末年始(12/28～1/4)

交通案内

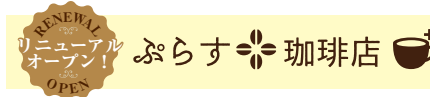
- 名鉄西尾線南安城駅より東へ徒歩10分
- JR東海道本線安城駅より、あぐるバス(1番系統安祥線)川島行き10分
- JR東海道新幹線三河安城駅よりタクシー 20分
- 無料駐車場(250台収容)あり



安城市歴史博物館 HP



住所 / 〒446-0026 愛知県安城市安城町城堀30番地
電話 / 0566-77-6655 FAX / 0566-77-6600
https://ansyobunka.jp/ 安城市歴史博物館



ぶらす 珈琲店

9:00～17:30(L.O 17:00)
月曜定休・祝日の場合は営業

安城市歴史博物館
催し物案内
2020.4-2020.9

ANJO CITY MUSEUM OF HISTORY



(上)『「ボ」式四十耗高射機関砲説明書』個人蔵
(下)小倉陸軍造兵廠における高射機関砲の組立作業 北九州市立図書館蔵